



<p>特定非営利活動法人 トイボックス</p>	<p>齊藤 由美</p>	<p>smile@npotobox.jp</p>	<p>0727511145</p>	<p>大阪府池田市にて日本初の公設民営のフリースクールを18年運営しています。不登校支援のまきかけ的存在として、全国からここに入学するために転入して来る状況の中でも池田市の不登校数が4割減などの成果を出してきました。 この成果が出せたのは家庭訪問、個別支援、スクーリングきめ、一人一人の事情や状況に丁寧に寄り添う支援の賜事ですが、この状況の中で突然に高断する生徒とも友人とも会えないという状況に陥り、これが長期に続く中で生徒も家庭も疲弊してきています。 今までは不可能と考えてきた「寄り添う」というかたちのソーシャルワーク、支援のかたちも緊急に開発し、実施しなければならぬ場面となりました。 授業料収入が途絶え、職員も在宅勤務という状況の中ではありますが、電話、オンラインのツールやSNS等を活用し、通常以上に丁寧で手厚い支援により難局を乗り越えたいと考えます。</p>	<p>「会えない中でも寄り添う」支援方法の開発と実施。 現在在籍している生徒が在住する関西一円では電話、テレワーク、オンラインなどでの方法でホームルーム、授業、個別支援や個別相談を実施します。 現在、職員が手分けして一軒一軒に電話し、子どもの状況、オンライン環境などについて聞き取りをしています。wifi環境もデバイスもないという家庭もあり、朝からの非営利で繋がらざるを得ない状況です。 生徒一人一人とメールスレッドでトライ＆エラーしながらそれぞれ合った支援方法を進めます。 これをきっかけに今まで通ってることができなかった全国の不登校状態にある子ども達にも初期段階の支援をひらけることができるようになればと思っています。</p>	<p>2020年4月～ 学校休校期間が終了するまで</p>	<p>200～500万円</p>	<p>不登校、ひきこもり、発達障害等の課題をもつ子どもとその家族×100世帯</p>	<p><a href="https://www.youtube.com/watch?v=DXn8643ozZC&amp;list=WL&amp;index=1">https://www.youtube.com/watch?v=DXn8643ozZC&amp;list=WL&amp;index=1</a> <a href="https://www.npotobox.jp/box/">https://www.npotobox.jp/box/</a></p>	<p><a href="https://www.npotobox.jp/box/">https://www.npotobox.jp/box/</a></p>	
<p>特定非営利活動法人 エイズ孤児支援NGO PLAS</p>	<p>門田 瑞衣子</p>	<p>info@plas-aids.org</p>		<p>新型コロナウイルスはアフリカでも危機的な状況をもたらしています。アフリカの多量の国では、保健医療システムが十分に整備されておらず、重症化した際に対応できる病院はほとんどありません。衛生面でも、十分に整備がされておらず。例えば、わたしたちの活動するケニアの地域は、感染に人しか清潔な水にアクセスできません。さらに、ロックダウンや経済悪化、物価上昇が影響し、食べることでさえできない、危機的な状況にあります。 HIV陽性のひとり親家庭や貧困家庭、HIV陽性の若者は、地域の中でも特に困難な状況に置かれています。 「私たちがより良い人生を送るために」という現地の声を聞き、緊急支援を行うことを決めました。</p>	<p>ケニア、ウガンダのHIV陽性のひとり親家庭や貧困家庭などへ緊急支援を行います。期間は未定ですが、1年ほど支援の必要な期間があると想定しています。 ●感染予防 石鹸や簡易手洗い場の設置、手洗い方法の啓発、感染予防の啓発を行います。 例えば、1家庭に約3か月分の抗菌石鹸を配布し、手洗い等の啓発を行います。また、14の村で村長の協力の下、手洗い場を設置し啓発活動を行います。 ●食糧・生計支援 食糧等を提供します。ロックダウンで輸送が困難な場合は受益者への直接の寄付金も検討します。また、小規模ビジネスを継続、再開するためのサポート、研修や開業の支援を行います。 例えば、ケニアでは、HIV陽性ひとり親家庭に約16,200食を届けます。米、トウモロコシ、豆をパッケージにし、90家庭(約540名)に1か月分の食糧を届けます。</p>	<p>2020年4月～2021年3月</p>	<p>400万円 現在決定している事業の実施費用で、今後さらに支援が必要と見えますが、現時点では400万円程度が必須です。</p>	<p>住所持家庭、HIV陽性のひとり親家庭 ●食料配布を200世帯、感染予防薬は140の村で行長の協力の元実施し、カバーする人口は約8万人程度。</p>	<p>クラウドファンディングを実施しています。 <a href="https://camp-fire.jp/projects/view/255867">https://camp-fire.jp/projects/view/255867</a> わたしたちが支援を届ける一人、リディア(41歳)さんという女性がいます。リディアさんは、HIVと向き合っていて、8人の子どもを育てています。夫はHIVで亡くなりました。死元の特別学校で編成スタッフとして月収27000円ほどで働いていました。コロナウイルスの影響で全ての学校が休校し、収入は途絶えてしまいました。 このような状況では、子どもたちに十分に食糧を届けることができません。リディアさんだけでなく、このように困難な状況に陥っている貧困家庭が多いのです。「生きるために感染予防薬」を届ける。わたしたちはこのプロジェクトで、人々の命をつないでいきます。ご支援の種、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	<p><a href="https://www.plas-aids.org/">https://www.plas-aids.org/</a></p>	